

2026 年 3 月 31 日期（2025 年度）事業報告

（2025 年 5 月 27 日～2026 年 3 月 31 日）

公益財団法人水・地域イノベーション財団（以下「当財団」という。）は、「水と地域」をテーマとした諸活動に対する助成・支援等を行うとともに、「水と地域」の社会課題の解決に共感する多様な方々との対話と共創の場を提供することを通じ、地域活力の向上と豊かな水環境の創造に寄与することを目的に活動しています。

当財団は、2025 年 5 月 27 日付で内閣総理大臣から公益財団法人の認定を受けました。公益財団法人として初年度の 2026 年 3 月 31 日期（2025 年度）は、上記の目的を達成するため、公益目的事業である水・地域助成事業、水・地域支援事業及び水文化継承事業を実施しました。

これらの詳細は、次のとおりです。

I 水・地域イノベーション事業（公益目的事業 1）

1. 水・地域助成事業

水・地域助成事業には、「研究・活動助成事業」及び「体験活動団体助成事業」の 2 つの事業があります。2025 年度の各事業の実施状況は、次のとおりです。

1-1. 研究・活動助成事業

研究・活動助成事業には、「研究助成部門」及び「活動助成部門」の 2 つの部門があります。2025 年度は、研究助成部門・専門コース及び活動助成部門・本格コースの採択目安件数を各々 2 件から 3 件に引き上げるとともに、すべての部門・コースで他の団体等から助成金（補助金）を交付されている場合または当財団との同時応募を認める条件を「同じ研究課題及び活動テーマで他の団体等から交付される助成金（補助金）との併用を認める」との条件に言い換えて実施しました。

この結果、表 1 に示すとおり 8 団体を採択し、総額 11,938,380 円の助成金を交付して各団体は研究・活動を行いました。また、活動助成部門本格コースの 1 件は、助成期間延長の申請があり、6 か月間の延長を認めて活動中です。

表 1. 2025 年度研究・活動助成事業実施状況

部門	コース	件数			助成額（円）		研究・活動状況
		目安	応募	採択	予算	交付実績	
研究助成	専門	3	5	2	6,000,000	4,000,000	研究中（1 年 10 ヶ月）
	一般	2	1	0	400,000	0	採択なし
活動助成	本格	3	5	4	6,000,000	7,538,380	3 件活動完了、1 件期間延長
	一般	8	3	2	1,600,000	400,000	活動完了
計		16	14	8	14,000,000	11,938,380	

1－2．体験活動団体助成事業

2025 年度から開始した体験活動団体助成事業には、国内における「体験活動」及びその体験活動の「指導者等養成」の 2 つの分野があります。初年度の 2025 年度は、表 2 に示すとおり 2 団体を助成金総額 19,959,000 円で採択し、初年度助成金 5,011,000 円を 2026 年 4 月 1 日に交付して各団体は事業を開始します。

表 2. 2025 年度体験活動団体助成実施状況

採択年度	分野	件数			2025 年度助成額 (円)		助成総額 (円)	活動状況
		目安	応募	採択	予算	交付実績		
2025	体験活動	3	1	1	6,000,000	3,011,000	9,959,000	4 月 1 日開始
	指導者等養成		1	1		2,000,000	10,000,000	4 月 1 日開始
	計	3	2	2	6,000,000	5,011,000	19,959,000	
合計			2	2	6,000,000	5,011,000		

2．水・地域支援事業

水・地域支援事業には、「課題提起・付加価値創造コース（アイデア募集）」及び「課題解決・事業化コース（プラン募集）」の 2 つのコースがあります。2025 年度は、課題解決・事業化コース（プラン募集）の採択目安件数を 1 件程度から 2 件程度に引き上げて実施しました。また、同コースに応募した団体を選考する過程で、採択には至らないものの、今後に期待できるビジネスプランの応募者があったことから、理事会承認を得て 2025 年度よりこれに該当する応募者に対し、「選考委員特別賞（奨励賞）」（副賞支援金 30 万円）を授与することとしました。

この結果、表 3 に示すとおり 8 団体の採択に加え 1 団体に奨励賞を授与し、総額 8,100,000 円の支援金を交付しました。

なお、これまで課題解決・事業化コース（プラン募集）の採択者に対し、起業支援金（最大 10 百万円）を交付する場合があるとして来ましたが、当財団の公益目的事業としていない公益法人認定法上の「出資」事業に該当する可能性があるため、2025 年度から取り止めました。

表 3. 2025 年度支援事業実施状況

コース	件数			支援額 (円)		事業実施状況 (プラン募集)
	目安	応募	採択	予算	交付実績	
課題提起・付加価値創造コース（アイデア募集）	10	19	6	3,000,000	1,800,000	
課題解決・事業化マッチングコース（プラン募集）	2	6	2	6,000,000	6,000,000	事業実施中
同上奨励賞	—	—	1	0	300,000	
計	12	25	9	9,000,000	8,100,000	

<助成・支援選考委員会>

助成・支援選考委員会（以下「選考委員会」という。）は、2025 年度から開始した新規事業「水・地域助成事業<体験活動団体助成事業>」を実施するにあたり、選考委員会に水・地域助成事業<研究・活動助成事業>及び同<体験活動団体助成事業>並びに水・地域支援事業の選考を行う部会制を選考委員会に導入するなど所定の規程改正を行って実施しました。

2025 年度の選考委員会及び各部会の開催状況は、次のとおりです。

(1) 2025 年度助成・支援選考委員会

第 2 回委員会

日時：2025 年 8 月 6 日（水）10 時 30 分より

場所：当財団事務所会議室、ウェブ会議「zoom」併用

議事：

1. 2025 年度体験活動団体助成事業の募集要項、審査基準及び選考スケジュール（案）

第 3 回委員会

日時：2026 年 1 月 28 日（水）13 時 30 分より

場所：当財団事務所会議室、ウェブ会議「zoom」併用

議事：

1. 2025 年度研究・活動助成事業及び支援事業実施状況の報告
2. 2026 年度水・地域助成事業－研究・活動助成事業の実施（案）
3. 2026 年度水・地域支援事業（ビジネスプランコンテスト）の実施（案）
4. 2025 年度水・地域助成事業－体験活動運営団体助成事業実施状況の報告

(2) 各部会

1) 2025 年度研究・活動助成部会

※2025 年度は開催なし

2) 2025 年度体験活動団体助成部会

第 1 回部会

日時：2025 年 7 月 3 日（木）15 時 00 分より

場所：当財団事務所会議室、ウェブ会議「zoom」併用

議事：

1. 副部会長の選出
2. 2025 年度事業計画の説明
3. 2025 年度体験活動団体助成事業募集要項及び審査基準案について
4. 次回助成・支援選考委員会の開催日時について

第 2 回部会（体験活動団体助成事業プレゼンテーション審査）

日時：2026 年 1 月 21 日（水）プレゼン審査:13 時 45 分より、部会:16 時 00 分より

場所：当財団事務所会議室、ウェブ会議「zoom」併用

議事：

0. 2025 年度体験活動団体助成事業プレゼンテーション審査
1. 2025 年度体験活動団体助成事業審査結果集計及び応募団体の順位付け
2. 2025 年度体験活動団体助成事業の次年度に向けての反省

3) 2025 年度支援部会（水・地域支援事業プレゼンテーション審査）

日時：2025 年 8 月 6 日（水）プレゼン審査:12 時 55 分より、部会:15 時 05 分より

場所：当財団事務所会議室、ウェブ会議「zoom」併用

議事：

0. 2025 年度水・地域支援事業プレゼンテーション審査
1. 課題解決・事業化コース（プラン募集）審査結果集計及び応募団体の順位付け
2. 課題提起・付加価値創造コース（アイデア募集）応募団体の順位付け

＜水・地域イノベーション財団成果発表会＞

「水・地域イノベーション財団成果発表会」は、「水・地域助成事業＜研究・活動助成事業＞」で助成期間が終了した団体及び「水・地域支援事業＜課題解決・事業化コース（プラン募集）＞」で採択されてから翌年度以降の団体を対象に、研究・活動・事業化の成果（結果または経過）を発表する場として毎年度開催しています。

2025 年度は、水・地域助成事業＜研究・活動助成事業＞で 2023 年度（助成期間：1 年 10 ヶ月）及び 2024 年度（助成期間：1 ヶ年）に助成金を交付し助成期間を終了した団体、並びに 2024 年度に支援金を交付した水・地域支援事業＜課題解決・事業化コース（プラン募集）＞の団体の計 11 団体を対象に開催しました。開催概要は、次のとおりです。

■開催概要

日時：2025 年 11 月 27 日（木）14 時 00 分～17 時 00 分

場所：水・地域イノベーション財団会議室、オンライン「zoom」併用

参加：発表者 11 団体のうち 9 団体及び理事長など財団関係者並びに財団設立者の（株）日水コン関係者をあわせ、34 名が会場とオンラインで参加

発表団体及びテーマ（件名）：

1. 北海道大学大学院公共政策学連携研究部（研究助成部門 専門コース）
大都市水道事業の経営における地域性の解明と新たな経営モデルの構築
2. 特定非営利活動法人日本水フォーラム（研究助成部門 専門コース）
若者の意義ある参画（MYE）を流域水循環の取組において実現する方策の検討
3. 東北学院中学校・高等学校（研究助成部門 一般コース）
カワナやゲンジボタルの水路内分布調査による水環境の理解
4. 一般社団法人ソーシャルコンパス（活動助成部門 本格コース）
移動式プラネタリウムを使った「アート×水環境教育」教材開発
5. 中央大学（活動助成部門 本格コース）
川と共に生きる ～変わりゆく川と歩み～
6. 沖縄県立宮古総合実業高校 環境班（活動助成部門 一般コース）
宮古島の命の源である飲料水源の地下水を化学農薬汚染から守る活動
7. サレジアン国際学園世田谷中学高等学校（活動助成部門 一般コース）
じゅんかん育ちからコスメ～ラベンダープロジェクト～
8. NPO 法人水・環境ネット東北（活動助成部門 一般コース）
仙台の切欠き魚道と小さな自然再生活動
9. NPO 法人ウォーターエイドジャパン（活動助成部門 一般コース）
ウォーターエイド「スピーカークラブ」：世界の水問題への理解促進と人材育成
10. NPO 法人エコロジー夢企画（活動助成部門 一般コース）
足立区の 8 つの川を巡るバスツアー
11. KURAFUTO（旧 FUKUSHIMA DINING LABORATORY）
（課題解決・事業化コース プラン募集）
SOBOKU 草木を喫する、愉しみを（製品名：KOBOKU）

成果発表会の様子を録画したダイジェスト版動画など開催報告の詳細は、当財団公式ウェブサイトにて公開しています。

○「2025 年度 水・地域イノベーション財団成果発表会」を開催しました

<https://mizuinfra.or.jp/joseishien/josei/happyoukai.html>

3. 水文化継承事業

水文化継承事業では、水環境健全指標に基づいた「調査ツールアプリ等「水辺へGo!」の開発・運営」、「水環境健全性指標の普及・教育」及び「登録水辺データの提供」の3つの事業を行っています。2025 年度の各事業の実施状況は、次のとおりです。

3-1. 調査ツールアプリ等「水辺へGo!」の開発・運営

2025 年度は、水辺へGo! アプリ（以下、「当アプリ等」という。）の運営管理を行うとともに、機能とデザインを更新するため、「水辺へGo! アプリ更新検討委員会」（以下、「検討委員会」という。）を新設し、検討委員会から出された意見を踏まえ、以下に示す各事項のとおり 2026 年度内の完了を目指し更新準備に着手しました。

3-1-1. 開発（更新）

（1）対象とする当アプリ等

日本語版「水辺へGo!®」及び英語版「MizubeGo!®」の iPhone、Android 並びに WEB 版

（2）開発（追加）する機能

1）日本語版

①グループ内閲覧機能

グループ利用（調査結果）を非公開としグループ内だけで共有する機能

※貴重種などを対象とした調査や特定の地域に限定した調査に活用

②グループ内カスタマイズ機能

調査項目、調査項目の説明文、システム名・システムロゴ等をカスタマイズする機能

※独自の名を冠したアプリとして項目も増やして使用したいとの要望に対応

※軸や指標の変更・追加を含める

2）英語版

①グループ機能の追加検討

検討委員会の意見をとりまとめて検討継続。

（3）デザインの更新

1）日本語版

①更新案の作成（複数）、代替案の検討、更新案の決定、デザイン更新

デザインの更新の方針は検討委員会の意見等も踏まえて検討継続。

2）英語版

②更新案の作成（複数）、代替案の検討、更新案の決定、デザイン更新

デザインの更新の方針は検討委員会の意見等も踏まえて検討継続。

(4) 水辺へG o ! アプリ更新検討委員会

第1回委員会

日時：2025年10月31日（金）15時00分より

場所：当財団事務所会議室、ウェブ会議「zoom」併用

議事：

1. 水辺へG o ! アプリ更新検討委員会の目的と今後の進め方について
2. 利用実態について
3. 課題と今後の利用イメージの想定
4. 次回水辺へG o ! アプリ更新検討委員会の開催日時及び議事について

第2回委員会

日時：2026年2月18日（水）14時00分より

場所：当財団事務所会議室、ウェブ会議「zoom」併用

議事：

1. 第1回委員会での課題の整理
2. 「アプリの機能的な更新」及び「デザインに関する更新」について
3. 今後の予定

3-1-2. 運営管理

水環境健全性指標を提唱している環境省と連絡を密にし、その変更等があった場合は即応したフォローアップを行うこととしていますが、2025年度に変更等はありませんでした。また、当アプリ等で登録されたデータが公序良俗に反していないか事務局で監視した結果、2025年度に公序良俗に反するような登録データは確認されませんでした。

3-2. 水環境健全性指標の普及・教育

水環境健全性指標の普及・教育を地方公共団体や学校、NPO 法人などを対象に、海外を含め実施しています。2025年度の実施状況は、次のとおりです。

(1) 国内

- 1) 一般社団法人海外コンサルタンツ協会（ECFA）主催「SDGs こどもまつり 2025」に（株）日水コンと共同で出展

日時：2025年8月8日（金）11時00分～16時00分

場所：JICA 市ヶ谷ビル（JICA 地球ひろば）

対象：JICA 関係者及び ECFA 会員各社従業員の子どもたち小学校 3～6 年生

内容：水辺のすこやかさ指標と水辺へG o ! の紹介、透視度計を用いた体験学習

来場：子ども約 40 名、大人約 30 名、合計 70 名ほど

- 2) 横浜市環境教育出前講座に登録して実施

①横浜市立釜利谷東小学校

財団から講師 1 名を派遣して実施

日時：2025年9月12日（金） 8時45分～12時15分

対象：小学校 3 年生 25 名

テーマ：水辺のすこやかさ指標を使って身近な宮川を探ろう

②横浜市立今井小学校

財団から講師 1 名を派遣して実施

日時：2025 年 10 月 2 日(木) 8 時 45 分～12 時 15 分

対象：小学校 5 年生 18 名

テーマ：水辺のすこやかさ指標を使って身近な「今井川いこいの水辺」を探ろう

3) 愛知県環境学習コーディネート業務に登録して実施

(業務受託者：一般社団法人環境創造研究センター)

財団から講師 1 名を派遣して実施

日時：2025 年 10 月 8 日(水) 13 時 50 分～14 時 35 分

場所：愛知県豊山町立新栄小学校

対象：小学校 5 年生 35 名

テーマ：川に親しみ、川を理解し、川を守り、川の水質をよくすることに関心を持つきっかけをつくる。

4) 公益社団法人日本水環境学会東北支部と公開シンポジウムの共催

日時：2025 年 11 月 29 日(土) 13 時 00 分～17 時 00 分

場所：TKP 東京駅カンファレンスセンター、オンライン併用

主催：(公社)日本水環境学会東北支部 水辺のすこやかさ指標研究会、同学会関東支部

共催：当財団

対象：(公社)日本水環境学会会員、一般参加者

テーマ：「水辺のすこやかさ指標」のグローバルな展開を目指して

(当財団からも話題提供としてインドでの活動を発表)

来場：会場参加 33 名 (うち当財団 3 名、(株)日水コン 1 名)、オンライン参加 28 名

(うち(株)日水コン 1 名)、合計 61 名

詳細：当財団公式ウェブサイトで公開

https://mizuinfra.or.jp/news/20251210_02.html

5) 東京家政大学の出前授業を実施

財団から講師 1 名を派遣して実施

日時：2025 年 12 月 22 日(月) 9 時 00 分～12 時 30 分

対象：同学環境教育学科 30 名

テーマ：身近な川を知る～アプリで身近な水環境を調査する～

(2) 海外

1) JICA インド事務所「アッチーアダード* キャンペーン」の一環で一般社団法人 FC Nono が行うインドの社会問題解決に取り組む現地活動を(株)日水コンとともに協力

財団から講師 1 名を派遣して実施

日程：2025 年 11 月 14 日(金)

場所：インド国ビハール州ブッダガヤ

対象：(一社)FC Nono が行うサッカーを通じた社会教育に参加する子どもたち

内容：水辺の環境を守る「水辺のすこやかさ指標」の普及、啓発教育

*「アッチーアダード」とは、ヒンディー語で「良い習慣」という意味。

2) 当財団主催『2025 年度「水辺へG o !」による環境学習 in インド』の開催

財団から講師 1 名を派遣して実施

日時：2025 年 11 月 18 日(火) 10 時 45 分～13 時 00 分 (現地時間)

場所：インド国ニューデリー郊外 Village Kalda 「Composite Government School」

協力：インド国の NGO 「MAMTA Health Institute for Mother and Child」

対象：Village Kalda 「Composite Government School」の 6～14 歳の生徒

内容：「水辺のすこやかさ指標」の普及、啓発教育

- ・近くで採水した河川水を簡易水質検査キットで COD を測定する様子の実演
- ・透視度計を用いて河川水と校内の井戸水の水質を子どもたちが観察し比較

参加：「Composite Government School」の生徒約 50 名、教諭 11 名、当財団 1 名（講師）、
(株)日水コン関係者 2 名（授業実施支援）、合計 64 名ほど

詳細：当財団公式ウェブサイトで公開

https://mizuinfra.or.jp/news/20251210_01.html

水文化継承事業の水環境健全性指標に基づいた調査ツールアプリ等「水辺へG o !」及び水環境健全性指標の普及・教育活動などに関するお知らせは、(株)日水コンが管理・運営していた時期を含め、当財団公式ウェブサイトの「水辺へG o !」サイトで公開しています。

○当財団公式ウェブサイト「水辺へG o !」サイトのお知らせ

<https://mizuinfra.or.jp/mizube/news.html>

3-3. 登録水辺データの提供

水辺へG o ! ユーザーまたは第三者から水辺データの利用申請があったときは、利用目的の公益性、公共性などを審査し無償で提供しています。2025 年度は、利用申請が 1 件（横浜市）ありました。

Ⅱ 法人管理

2025年度は、公益財団法人として責任ある運営を行うため、事務局運営体制の整備・拡充を進めるとともに、必要な規程類整備、資金運用手法、業務執行体制の整備などにかかる情報収集並びに専門家への相談など調査・検討を開始しました。また、2025年度の広報活動と各会議は、概ね計画どおりに行いました。これらの実施状況は、次のとおりです。

1. 運営体制の整備

2025年度に整備が完了した事務局運営体制は、次のとおりです。

- ・事務所の開所日を隔日の週3日（月・水・金）から年末年始を除くすべての平日に拡大
- ・事務局長の(株)日水コンからの出向受入方法を兼務出向から完全出向に変更

2. 広報

当財団では、事業及びその成果を広く社会に周知し、当財団の知名度を高めるため、広報活動の強化に取り組んでいます。2025年度の取り組み状況は、次のとおりです。

(1) 当財団公式ウェブサイトの更新（主な掲載内容、掲載日降順）

- 2026.03.16 岩手県立博物館で、国立大学法人岩手大学(2024年研究助成部門 専門コース採択)の研究成果発表シンポジウムが開催されました。
- 2026.03.09 中央大学商学部西川ゼミの皆さんが財団に来訪し、『『水辺へGO!』の利用者増加にむけて 環境保全活動をもっと身近に!』の研究発表を行いました。
- 2026.03.02 水・地域助成事業<研究・活動助成事業>の2026年度募集要項公表
- 2026.02.19 2026年度助成・支援事業募集スケジュール等の公表
- 2026.02.02 2025年度体験活動団体助成金交付先団体決定
- 2026.01.14 日本水環境学会東北支部公開シンポジウム「水辺のすこやかさ指標」動画公開
- 2025.12.22 2025年度水・地域イノベーション財団成果発表会ページにダイジェスト版動画を掲載しました。
- 2025.12.10 日本水環境学会東北支部との共催公開シンポジウム開催報告
- 2025.12.10 2025年度「水辺へGO!」による環境学習 in インドを2025年11月18日に開催いたしました。
- 2025.12.05 2025年度水・地域イノベーション財団成果発表会を開催いたしました。
- 2025.11.07 特定非営利活動法人 BBA JAPAN が、当財団の助成を受けてサポートしているカンボジアの大学生・教員と共に、水・地域イノベーション財団事務局を訪問されました。
- 2025.09.26 2024年度支援事業課題解決・事業化マッチングコース(プラン募集)で採択した、KURAFUTO(旧名:FUKUSHIMA DINING LABORATORY)が「KOBOKUブランド」を正式発表しました。
- 2025.09.01 2025年度水・地域支援事業(ビジネスプランコンテスト)の採択決定
- 2025.08.29 水・地域助成事業<体験活動団体助成事業>の2025年度募集要項公表
- 2025.08.22 理事長インタビュー記事が日本水道新聞(2025年7月24日付)、日本下水道新聞(2025年7月23日付)に掲載されました(内容同じ)。
- 2025.07.30 一般社団法人ソーシャルコンパスの動画の一部(2024年度活動助成部門本格コー

ス採択の活動)が、大阪万博のプロジェクションマッピング作品として8月13日～9月12日上映されます。

2025.06.03 公益財団法人に認定されました。

2025.06.02 2025年度研究・活動助成金交付先団体が決定いたしました。

2025年度(2025年5月27日～2026年3月31日)の公式ウェブサイト掲出・更新は、合計24回行いました。

○当財団公式ウェブサイト「お知らせ」

<https://mizuinfra.or.jp/news.html>

(2) プレスリリースの配信(配信日降順)

2025年度は、報道11社に対し次のプレスリリースを配信しました。

2026.03.02 研究・活動助成事業2026年度募集要項公表

2026.02.02 2025年度体験活動団体助成事業助成金交付先団体決定

2025.12.05 2025年度水・地域イノベーション財団成果発表会開催報告

2025.09.01 2025年度水・地域支援事業採択者決定

2025.08.29 体験活動団体助成事業2025年度募集要項公表

2025.06.03 公益財団法人に認定

2025.06.02 2025年度研究・活動助成金交付先団体決定

(3) 記事・広告

1) 日本水道新聞及び日本下水道新聞の特集記事掲載

理事長が日本水道新聞社から「公益法人化の狙いと今後の活動方針」のインタビューを受け、同社が発行する日本水道新聞(2025年7月24日付)及び日本下水道新聞(2025年7月23日付)に特集記事として掲載しました。

○当財団公式ウェブサイト「インタビュー記事 日本水道新聞、日本下水道新聞に掲載」

<https://mizuinfra.or.jp/data/media20250724.pdf>

2) 内閣府公益認定等委員会制作YouTube動画

内閣府公益認定等委員会事務局では、新規認定団体を紹介する動画を制作してYouTubeに掲載しており、当財団にも制作協力の依頼があったため、理事長が出演し協力しました。

日時: 2026年3月13日(金)10時30分より

場所: 当財団事務所会議室で撮影

掲載: 2026年5月頃の予定

3) 記事・広告掲載(掲載日降順)

2026.03.12 水道産業新聞 水・地域助成事業2026年度募集

2026.03.11 日本下水道新聞 水・地域助成事業2026年度募集

2026.03.09 日本水道新聞 水・地域助成事業2026年度募集

(4) ロゴマーク及びロゴタイポの改訂

公益財団法人の認定を受けたことに伴い、新財団名のロゴマーク及びロゴタイポに改訂しました。

○改訂後のロゴマーク及びロゴタイプ



公益財団法人

水・地域イノベーション財団

3. 当財団の会議等

2025 年度の当財団各会議の開催状況は、次のとおりです。

(1) 評議員会

第 11 回評議員会（定時）

日時：2025 年 6 月 9 日（月）10 時 30 分より

場所：当財団事務所会議室、ウェブ会議「zoom」併用

（報告事項）

第 1 号 2024 年度事業報告

（決議事項）

第 2 号 2024 年度決算の件

第 3 号 定款の変更

第 4 号 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の改正

第 5 号 評議員会運営規則の改正

（報告事項）

第 6 号 公益法人認定の報告

第 7 号 2025 年度研究・活動助成事業採択者決定の報告

第 8 号 2025 年度水・地域支援事業－ビジネスプランコンテスト応募受付状況の報告

第 9 号 助成・支援選考委員会の審査選考体制変更の報告

第 10 号 その他

第 12 回評議員会（臨時）

日時：2026 年 3 月 13 日（金）14 時 00 分より

場所：当財団事務所会議室、ウェブ会議「zoom」併用

（報告事項）

第 1 号 2026 年度事業計画及び収支予算決定の報告

第 2 号 2025 年度水・地域助成事業－体験活動団体助成事業採択者決定の報告

第 3 号 2026 年度水・地域助成事業－研究・活動助成事業実施の報告

第 4 号 2025 年度水・地域支援事業（ビジネスプランコンテスト）実施の報告

第 5 号 その他

(2) 理事会

第 20 回理事会（臨時）

日時：2025 年 8 月 26 日（火）14 時 00 分より

場所：当財団事務所会議室、ウェブ会議「zoom」併用

（決議事項）

第 1 号 2025 年 5 月 26 日 期事業報告及び決算の承認

- 第 2 号 2025 年度事業計画及び収支予算変更の件
- 第 3 号 2025 年度水・地域支援事業（ビジネスプランコンテスト）採択者の決定
- 第 4 号 2025 年度水・地域助成事業＜体験活動団体助成事業＞実施の件
- 第 5 号 水辺へGo！アプリ更新検討委員会設置の件
- 第 6 号 理事の利益相反取引承認の件

（報告事項）

- 第 7 号 その他

第 21 回理事会（通常）

日時：2026 年 1 月 28 日（水）14 時 30 分より

場所：当財団事務所会議室、ウェブ会議「zoom」併用

（決議事項）

- 第 1 号 2026 年度事業計画及び収支予算の決定
- 第 2 号 2025 年度水・地域助成事業－体験活動団体助成事業採択者の決定
- 第 3 号 2026 年度水・地域助成事業－研究・活動助成事業の実施
- 第 4 号 2026 年度水・地域支援事業（ビジネスプランコンテスト）の実施
- 第 5 号 第 12 回評議員会（臨時）開催の決定

（報告事項）

- 第 6 号 その他

第 22 回理事会（臨時）

日時：2026 年 3 月 16 日（月）14 時 00 分より

場所：当財団事務所会議室、ウェブ会議「zoom」併用

（決議事項）

- 第 1 号 （株）日水コン第 68 期定時株主総会議決権行使及び代理人選任の件
- 第 2 号 （株）日水コンとの業務協力協定の改定
- 第 3 号 （株）日水コンへの業務委託発注の件
- 第 4 号 （株）日本水道新聞社への新聞広告発注の件
- 第 5 号 2026 年度事業計画及び水・地域支援事業募集要項の一部変更の件

（報告事項）

- 第 6 号 理事長及び常務理事の職務執行状況報告（2025 年度第 2 回）
- 第 7 号 その他

（3）事務局会議

当財団の事務局会議には、理事長、常務理事及び事務局長が出席し、機関運営、会計、事務、各年度の事業計画・収支予算及び各年度の事業報告・決算などについて打合せ、事務局長に対する指示等がなされています。2025 年度（2025 年 5 月 27 日～2026 年 3 月 31 日）の開催状況は、次のとおりです。

2025 年：8 月 8 日、9 月 4 日、9 月 25 日

2026 年：1 月 7 日、1 月 30 日、2 月 25 日、3 月 5 日、3 月 9 日

計 8 回開催

以 上